

凛として。
強く。
優しく。



私たちがめざすのは、
凜として。強く。優しく。
地域のために誇りをもって生きる、
誰からも愛される薬剤師。

YAC'S Group Recruiting Book



地域を想う、人々を想う、心ある「かかりつけ薬剤師」になる。

これが私たちの変わらないテーマ。

そしてセルフメディケーションと在宅医療への先駆的取り組みを進め、
常に「薬局の未来」のことを考え、チャレンジする。

これが私たちの変わらない日常です。

私たちはこれからも、地域の人々の暮らしと健康を見つめ、支え続けていきます。

医療従事者としての志を胸に、凜として。

今まで以上に地域への想いを、強く。

そして、人々へのまなざしを、優しく。

誰からも愛され、深く信頼される、「かかりつけ薬剤師」をめざして・・・。

地域の人々の 安心で自分らしい生活(くらし)のために 私たちの新しい挑戦はすでに始まっています。

千葉薬品らしさを物語る、
7つのシンボルトピックス。

● 全国展開より地域密着& 地域医療を最優先

千葉薬品は、文字通り千葉エリアを営業フィールドとして、地域密着型のサービスを展開してきました。あえて全国展開は考えず、「地域のために何ができるか?」を最優先して、「地域の人々の安心で自分らしい生活(くらし)を大切にするためのチャレンジ」を、心を尽くして一つひとつ。これが私たちの変わらない姿勢です。



● 住み慣れた地域で最後まで安心して 暮らせる社会の実現に向けて

医療、介護、予防、住まい、生活支援をワンストップで提供できる仕組みと体制を整備。国が2025年に完成を目指している「地域包括ケアシステム」を先駆けて実現しています。また、多くのサービスを24時間365日提供する「ヤックスケアタウン構想」を掲げ、国の政策を主導する役割も果たしています。



● 多職種連携での シナジーを最大化

当社には薬剤師、看護師、ケアマネジャー、ヘルパー、理学療法士、管理栄養士、登録販売者など、医療・介護を支える専門職が同じ職場で働いています。これらのコメディカルが医師と連携することで、多職種連携におけるシナジーの最大化を目指しています。



4 ● 大きな可能性が広がる 薬剤師のキャリアプラン

薬剤師の職域は今後ますます拡大していきます。ゼネラリストとして薬局長、エリア長、グループ長などのマネジメント層へ、あるいはスペシャリストとしてホームケア、プライマリケアの領域へ・・・等々、自らのキャリア設計によって働きがいのある未来を切り拓いていくことができます。また、当社ではスキルアップに伴う給与体系を人事制度に取り入れ、年1回の昇格試験と業務評価により、最短でのキャリアアップも可能。さらにはやる気と実績次第で、経営幹部への昇格も可能となっています。

5 ● 社員一人ひとりの成長を 会社の成長をドライブする力に

社員一人ひとりの成長が、会社の成長につながる。これが当社の考えです。社員の成長が止まったら、会社の成長が止まるという危機感を持ち、当社では様々な分野で活躍する薬剤師の成長を徹底的に応援する研修制度の充実を図っています。社員一人ひとりの「素直に、謙虚に、食欲に学んでやろう」という想いを受けとめ、その想いの強さを各人の成長に変え、ひいては会社の成長をドライブする力にしていけるのが、当社の教育研修ポリシーです。



6 ● 女性活躍推進グループ

女性が活躍する会社を目指し、現状の課題、解決案、ワークライフバランスのあり方、導入すべき制度を女性自ら考え、議論する会議の場。目指すのは、日本を代表するような女性キャリアにとっての理想のフィールドで、現在も継続的に活発な議論を行っています。



7 在宅医療への熱き想いを抱き、めざすのは「地域のかかりつけ薬局」



予防～セルフメディケーション～在宅医療まで、全ての患者様を受け入れられる体制を整え、地域医療に幅広く貢献。人が誕生してから一生お付き合いいただける「かかりつけ薬局」をめざして、本当の意味での地域密着型サービスの理想形を究めるアプローチを展開中です。特に在宅医療においては、在宅調剤薬局の開設をはじめ、無菌調剤室の設置、先進医療機関との協働によるチーム医療トライアルなど、早くから業界を先駆ける取り組みを行い、多くの薬剤師たちが、その最前線で活躍しています。医師を交えたカンファレンスなども活発に実施され、また、先進医療を学ぶ意識も高まり、さらには職域も広がる中で、薬剤師キャリアの新たな未来がここから始まろうとしています。

在宅医療の未来を見据え、医師や看護師とともに、地域のために考え、

もともと在宅医療に興味があり、その先駆的な取り組みをしている千葉薬品を志望。

入社以来、経験を重ね、現在は先進医療機関との協働で、

地域在宅医療のモデルケースをめざすトライアルを始めている安部の日常とは？日々の想いとは？

ヤックスドラッグ 鴨川薬局

安部 光祐

2015年入社。趣味は、地域の知る人ぞ知る美味しいお店を探すこと。そして音楽鑑賞と音楽ライブに足を運ぶこと。座右の銘は「変わり続けるからこそ、変わらずに生きてきた(ニール・ヤング)」。夢は自分の想いを具現化する素敵な家に住むこと。

医師と向き合う。

在宅医療専門の医師や訪問看護師との朝夕のカンファレンスにも参画。Face to Faceで議論できる場で常に患者さまの情報を共有しながら、在宅医療の最善策を探り、実践しています。特にここ鴨川は高齢化が急速に進む地域で、慢性疾患の患者さまに加え、終末医療をご自宅で受ける患者さまも多く、私たちの取り組み自体が、高齢化社会における在宅医療のモデルケースとして全国的にも注目されています。だから毎日が、挑戦の連続です。



医師や看護師から吸収する知識やノウハウはもちろん、製薬会社のMRから得るエビデンスや新製品情報なども含めて、絶えず先進医療を学び続ける姿勢は持ち続けようと思っています。ただ、いちばん重要なのは「かかりつけの薬剤師」として患者さまから信頼されることです。そのためには人間力も磨き続けなければ、と感じています。めざすのは、訪問すると患者さまが安らぎ、元気になり、笑顔になる！そんな存在です。

先進医療を学び続ける。

動く。そしてここを尽くす。

患者さまに寄り添う。

私たちの役割は処方薬を届けるだけではありません。常に患者さまの状況を繊細にキャッチしながら、医師や看護師、そして看病するご家族と協力して、体のケアに加えて、心のケアにも気を配っています。大切なのは、患者さまに寄り添うというスタンス。食事の状況などによっても薬の効き目も変わってきます。だからこそ患者さまの暮らしぶりにも寄り添い、その中で薬剤のプロとしての活躍ができれば、と思っています。



Kosuke Abe

超高齢化社会が差し迫る中で、最近特に私たち薬剤師に何ができるかを真剣に考え始めています。いろいろなスペシャリストと連携して成り立つ「地域包括ケア」という大きな視野で地域を見つめ、改めて薬剤師のミッションとは何かを探りたい。そしてその中で主導的に動ける場面を増やしながら、薬剤師がリードする「地域のクオリティ・オブ・ライフ」を創造していくこと、それが私のこれからのチャレンジテーマです。

地域に生きて、地域を活かす。

仲間が 支えてくれるから、 高い志をもって 自分を磨いていける。

在宅医療をはじめ、セルフメディケーション、
街のほけん室、健康相談、予防医療など多彩な
アプローチをしている千葉薬品でなら、
薬剤師としての職域も、活躍の可能性も広がり、
大きく成長していける！と確信して
入社を決めた古泉の日々の活躍ぶりとは？
そして成長の足跡とは？

ヤックスドラッグ 市原八幡薬局

古泉 絢子

2017年入社。趣味は映画鑑賞。お気に入り映画は何度でも観る。最近では古い映画だけど新しい感動がある「トゥルーマン」がベスト。夢は柴犬を飼うこと。そしてハリー・ポッターゆかりの地をめぐるロンドンへの旅。



患者さまとの絆を 深めながら。

現在は、ドラッグストア併設調剤薬局の管理薬剤師として、外来のお客様の処方箋対応、OTC医薬品の説明、街のほけん室としての健康相談や検体測定などを行っています。地域のお客様との「気持ちと気持ちが触れ合う距離でのコミュニケーション」をモットーとして、一人ひとりの対話やエピソードから生まれる「絆」を一つひとつ増やす毎日を重ねています。

Episode 01

春



かかりつけ薬剤師 という実感。

春は花粉症のシーズンで、対策相談に来る患者さまが一気に増えます。一人ひとり原因も症状も違い、その辛さもわかるので、私としては「なんとか緩和療法や克服方法を考え、ともにシーズンを乗り切るために聞おう！」そんな気持ちで臨んでいます。また、街のほけん室へ健康相談に訪れる方々も着実に増え、「かかりつけ薬剤師」という実感が得られる機会も多くなっています。

Episode 02



成長を実感できる 濃密な毎日。

医師や看護師、理学療法士など外部講師の勉強会、製薬会社による商品の勉強会、症例検討などのグループディスカッション等々、多種多様な研修があり、そこで学んだことをすぐに現場で活かすことができます。知識から実践へ…という繰り返しの中で、着実に薬剤師としての経験の厚みが増していきます。入社2年目ながら、今は絶えず成長を実感できる濃密な毎日です。



Episode 03

夏

仕事のやりがいと 誇りを感じる瞬間。

新しい患者さまで今まで漫然とお薬を飲んでいたそうで、一つひとつ効果効果を説き、飲まなかった場合のリスクも一緒に説明。その後、2回目、3回目と来局してくださるようになり、残薬もほとんどなくなり、「あなただから安心してお薬を任せられる」という言葉をいただいたときは、嬉しさと胸がいっぱいに。この仕事のやりがいと誇りを感じる瞬間でした。



Episode 04

いちばん好きな温泉地、
草津にて。



先輩の助言が ヒントになり、突破口になる。

千葉薬品には経験豊富で、能力的にも人間的にも優れた先輩たちが沢山います。仕事をする中で、スキルや知識、判断力の不足で自信を失くすこともありますが、そんなときには必ず先輩のアドバイスがヒントとなり、突破口を開いてくれます。ある先輩の「多方面に目を向けてみれば」という助言は私にとっての転機。今は何でも食欲に経験しよう！という前向きな気持ちになっています。

Episode 05

秋

能力の限界値が 上がる環境の中で。

ドラッグストアに薬剤師一人という現在の状況は、確かに大変ではありますが、逆にメリットも大きいと私は感じています。なぜなら、大勢の中の一ではなく、「古泉絢子」を信頼してくれるファンができ、一人ひとりとの関係も深くなり、その結果、地域貢献への手応えも大きくなるからです。また、何でも一人でこなす状況が、私の能力の限界値を上げてくれるのです。



笑いあふれる素敵な
同期の結婚式。

Episode 06

オンとオフの メリハリを大切に。

前もって計画して申請すれば、長期休暇の取得も可能です。入社1年目の年末年始にはニューヨークへ。新年へのカウントダウンの瞬間に立ち会いました。その他にも台湾旅行を実現。大好きな草津への温泉旅、USJやディズニーランドへも度々出かけています。オンとオフのメリハリを大切にしながら、仕事も遊びも思い切り楽しみ尽くすのが、私のポリシーです。



初詣は、
いつも凜として、
和装で。

Episode 07

冬

自らの将来は、 自ら切り拓く。

「こんなことに挑みたい」と提案すると、その実現のためにすぐに動いてくれる会社です。入社年数にかかわらず、意見は尊重され、具現化されるのです。一人シフトのドラッグストアへの異動も私の希望でした。今後も、在宅医療、予防医療、門前薬局での仕事、その先の薬局長へというステップも、自らのチャレンジ精神で切り拓いていきたいと思っています。



Episode 08

スペシャリストにも、ゼネラリストにもなれる、 そんな働き方。

千葉薬品では、自ら学ぼうとする意思に応える多彩な研修を用意。

基礎を学ぶ新人研修に始まり、スキルアップ研修、調剤実践研修、セルフメディケーション研修、在宅訪問薬剤師研修、在宅医療介護合同研修、その他e-ラーニング、外部セミナー、資格取得研修など、すべては薬剤師としての成長を支えるオリジナルプログラムです。



新入社員薬剤師基礎研修

入社から半年は、特徴のある薬局をローテーションして様々な処方せんに触れながらのOJT研修を行います。



薬剤師実践研修

病態・病理、検査値などから医師の処方作成に至る処方意図を解析することによって、調剤業務における処方監査・服薬指導に役立てることを目的とした研修です。



在宅医療介護合同研修

薬剤師、看護師、ケアマネジャー、栄養士、理学療法士、作業療法士、ヘルパーなどの様々な専門職種が集まって交流を深める、多職種連携を実践する場となっています。



学会参加

毎年の日本薬剤師会学術大会(10月開催)に向けてチーム編成を行い、テーマを決めて学会発表をしています。その他にも「日本緩和医療学会」「日本医療薬学会」などにも参加しています。

薬剤師の職域は今後ますます拡大していきます。様々な経験を積み、ゼネラリストとして薬局長、エリア長、グループ長などのマネジメント層を目指すキャリアプラン、あるいはスペシャリストとして在宅医療やインストラクターなどをを目指すキャリアプランなど、自らのキャリア設計によって様々な働き方が選べるのが当社の特徴です。





2 年目



3 年目



5 年目



8 年目



10 年目

地域とつながる 手応えを感じながら。

新人研修後、市立病院の門前薬局へ研修配属。ここで薬剤師の業務をOJTで一通り実践的に学びました。続いてドラッグストア併設店へ。OTC医薬品について学びつつ、施設在宅に伴い、医師の往診の同行も経験。本配属後の現在は管理薬剤師として薬局の業務をすべて一人で行う毎日の中で、着実にお客様や患者さまからの信頼を得て、この地域とつながる手応えを感じているところです。

ヤックスドラッグ 千葉山王薬局 小金井 彩加

2017年入社。趣味は食べ歩きと料理。座右の銘は「為せば成る」。夢は、薬膳の資格を取り、食を通じての健康管理指導もできるようになること。

毎日のように 発見や学びがある。

最初の店舗では併設のデイサービス、サービス付き高齢者向け住宅、管理栄養士などと連携をとりながら薬剤師の基本を習得。続く店舗では開局から立会い、薬局の運営や在庫管理の形をつくる経験をしました。現在は基幹薬局で、在宅医療や無菌調剤、在庫管理など幅広く学んでいます。毎日のように発見や学びがあり、多角的な視野で物事を考え、判断し、実践する力が着実に養われています。

ヤックスドラッグ 大和田薬局 白井 一達

2016年入社。趣味は映画&海外ドラマ鑑賞。座右の銘は「切磋琢磨」。夢は自分の書斎を確保できる家を買うこと。

いつか在宅医療の スペシャリストへ。

施設在宅を主とする薬局を経て、小児科の門前薬局へ。施設在宅、個人在宅、そして小児科専門の調剤と、それぞれ異なる環境で幅広い経験をすることができました。現在はドラッグストア併設薬局で、お客様からの「ありがとう」を心の糧に、一人でも多くの人を笑顔にするチャレンジを続けています。当面は幅広く経験を重ね、将来的には在宅医療のスペシャリストになることを視野に入れています。

ヤックスドラッグ 富里インター薬局 篠原 悠

2014年入社。趣味は映画鑑賞と料理。座右の銘は「Grin and bear it! (笑って耐えろ)」。夢はマイホームを建て、猫と暮らすこと。

広く深く。マルチな 活躍ができる存在へ。

在宅専門薬局での研修を経て、施設在宅を主とする薬局へ。その後、新店の開局と、その店舗のかかりつけ薬剤師として、ゼロからお客様や患者さまとの信頼の絆をつくるトライを行いました。続く基幹薬局では他店舗や他職種の方々との連携を経験。現在は高齢者福祉施設訪問を中心に動いています。当面の目標は薬局長になること。目指すは広く深く、ゼネラリストでありつつ、スペシャリストでもある存在です。

ヤックスドラッグ 茂原谷本薬局 猿田 浩之

2011年入社。趣味はフットサルとゴルフ。「実るほど頭を垂れる稲穂かな」をモットーとする。夢は、いつか宇宙空間へ。月への旅を叶えること。

質の高い薬剤師を育て、 自らも成長する未来へ。

新人研修後、富里薬局に本配属され、以来ずっと、ここで管理薬剤師として働き、現在は薬局長として管理運営を統括する立場になっています。地域の様々な医療機関からの処方箋を面で応需する「かかりつけ薬局」として、まさに地域に愛される場所になろうとしています。今後は、さらに大きな面を統括するエリア長となり、質の高い薬剤師を育て、自らも成長する未来を思い描いています。

ヤックスドラッグ 富里薬局 和泉 歩

2009年入社。オフの最大テーマは、家族と過ごす時間を充実させること。「ケセラセラ」を信条とする。夢は、国内外、家族との旅の思い出を積み重ねること。

千葉薬品で働く魅力を語ろう。 薬剤師としての志、そして夢を話そう。

グループ長、薬局長、そして入社2年目の女性薬剤師による座談会。

それぞれが考える、千葉薬品で働く魅力とは？

地域包括ケアやセルフメディケーションへの想いとは？

志や夢とは？これから入ってくる後輩たちへ伝えたいことは？…等々、

すべてを素直に本音で語ります。



高い志に裏づけられたビジョンがあるから、
我々もそこに向かって果敢にチャレンジする
モチベーションが生まれる。

鳥海 まずは簡単な自己紹介から。現在、私は薬局長として、在宅医療の充実をテーマにチャレンジ。新規患者さまも着実に増えつつあり、地域からの期待度の高まりを実感しています。

志賀 私は今、予防～セルフメディケーション～医療～在宅の流れをすべて当社でカバーしつつ、かかりつけ薬局として地域の皆様にヤックスを最大限活用していただくためのトライアルを行っています。

小金井 私はまだ2年目ですが、管理薬剤師としてドラッグストア併設店舗を一人で切り盛りする環境に身を置き、あらゆることを貪欲に吸収する毎日を送っています。



鳥海 本日の最初のテーマです。ずばり、千葉薬品で働く魅力は何だと思いますか？

志賀 私が入社した10年前から、地域包括ケアシステムの考えを取り入れ、国が動く前から先駆的な取り組みを行い、着実に成果を上げてきたこと。これは他社との明確な違いであり、魅力そのものだと思います。デイサービス施設の併設も、ケアマネジャーや管理栄養士の常駐なども、すべて先駆者で、今なお、そのチャレンジ精神は衰えていません。

鳥海 そうですね。当社がクリニックを誘致して、医療、介護、予防、住まい、生活支援、サービスをワンストップで提供する「ケアタウン構想」にしても未来を先取りするもの。高い志に裏づけられたビジョンがあるから、我々もそこに向かって果敢にチャレンジするモチベーションが生まれます。そして絶えず業界をリードする立場を意識しながら仕事ができるって、ワクワクしますよね。

小金井 同感です。協働する医療機関、地域の人々からの期待度も実感できるから、それに応えようと私たち薬剤師も常にスキルアップを目指していて、自ずと成長できるのもいいですね。

志賀 在宅医療についても今、先進医療機関の選りすぐりの医療

チームと組んで、理想のモデルケースを形づくる挑戦が始まっています。私たち薬剤師もここで研修する機会があり、今、特に全社的にも在宅への意識が高まっています。

鳥海 在宅医療は現実的にはマンパワーも手間もかかり、まだまだ理想と現実のギャップがあると言われますが、当社ではどこよりも早く、そのギャップが埋まりつつあると思います。

志賀 そうですね。社会的使命でスタートして、事業採算についてもしっかりと利益が上がるビジネスモデルにするという点でも、当社は優れた会社だと思います。

小金井 私たち若手から見ても、その優位性は常に感じます。そして入社1年目、2年目からでも当社の理念やビジョンを体现する戦力として最前線で働けるっていうのも、凄いなぁと思います。

一人ひとりの余力を引き出す環境があり、
さらには輝かしい未来を思い描く余白も大きく、
まだ見ぬ可能性を開花させるにはベストなフィールド。

鳥海 続いてのテーマは「セルフメディケーション」。小金井さんが感じる現状は、いかがですか？

小金井 まだまだ病院から処方される薬への安心感の方が優っていますが、徐々にOTC医薬品を使って、自己健康管理、自己治療する人は増えつつあると思います。

鳥海 セルフメディケーションへの意識を高める鍵は、それこそ我々薬剤師が握っています。例えば薬局に常設されている「街のほけん室」を通じて相談者や検診者を増やし、啓蒙していけば、状況は着実に変わっていくはずですよ。

志賀 千葉は国保の被保険者が多いという背景からも、セルフメディケーションの潜在需要は大きいはず。医療費抑制の観点からも国策という位置づけにあり、ここでも当社が何かを先駆けるトライアルができれば、いいですね。

小金井 症状や病状と同じくらい、お客様や患者さまの食生活や生活習慣を繊細に察知して、その中で薬を有効に活用できるシーンを見つけて、アドバイスしていけたら、いいですね。

鳥海 その通りです。ライフスタイルアドバイザーになる！という試みですね。

志賀 あの薬剤師さんに聞けば、何かが変わる！いい方向へと暮らしが変わる！そんな風に感じてもらえるようになるのが理想ですね。

鳥海 最後にこれから当社を志望する人たちへのメッセージはありますか？



志賀 自分の考えていること、夢見ていること、挑戦したいことと現実には少なからずギャップがあると思います。挫折したり、諦めたりすることもあるかもしれません。しかしながら実社会で何より大切なのは意志の強さと覚悟です。それがあれば、壁や苦しみさえも、自分を鍛え、高めるためのプロセスであると思えるはず。ここには理想を現実に変えるパワーがあります。薬剤師として力強く成長していける道があります。ぜひトライを。

小金井 自分は何をしたいのか？どう成長していきたいのか？を明確にすれば、きっと自分らしさが生きる場所が見えてくるはず。私の場合は、千葉薬品と出会い、自分の居場所を見つけ、ここしかない！と、そんな良縁成就を果たしました(笑)。

鳥海 自分の可能性は、学生の時点ではわかりません。結局は働いてみて、自分を知る！というところからスタートするしかないのです。その点、千葉薬品は組織もフラット、評価も公正、報酬も実力主義によるもので、心地いいほどにホワイトな会社です。ここでなら、きっと素敵な自分を発見できるはずですよ。

志賀 ここは一人ひとりの余力を引き出す環境があり、さらには輝かしい未来を思い描く余白も大きく、まだ見ぬ可能性を開花させるにはベストなフィールドです。ぜひ私たちと一緒に薬剤師キャリアを、より魅力的な方向へと導いていきましょう。ともに挑み、ともに成長していける日がくることを心から楽しみにしています。



かかりつけ薬局グループ長

志賀 崇

2009年入社。
趣味はドライブと音楽鑑賞。そして今は我が子と遊ぶこと。座右の銘は「Win-Win」。夢は購入した家を増築すること。

仁戸名薬局
薬局長

鳥海 直大

2014年入社。
趣味は料理。座右の銘は「Great just isn't good enough.(素晴らしいでは足りない)」。夢は石垣島へのロングパケーションの旅。

ヤックスドラッグ
千葉山王薬局

小金井 彩加

2017年入社。
趣味は食べ歩きと料理。座右の銘は「為せば成る」。夢は、薬膳の資格を取り、食を通じての健康管理指導もできるようにすること。

Q & A

分からないこと、知りたいこと、素朴な疑問にお答えします。

Q 評価制度について教えてください。

A もともと実力主義の風土があり、成果を公平に評価する制度を整えています。高い目標意識を持ち、チャレンジングな姿勢を貫き、それが成果に結びつけば、正當に報われる、当たり前の人事・評価制度となっています。

Q 女性支援制度の充実度は？

A 産休、育休はもちろん、時短勤務、看護休暇、出産一時金・出産手当金など、法定に基づく十分な支援制度を整えています。また、ロールモデルとなる働くママもたくさんおり、育児ガイドブックも配布。さらには現状の課題、解決案、導入すべき制度などを議論する女性活躍推進グループの立ち上げを行うなど、仕事と育児の両立ができるベストな環境をつくる取り組みが進んでいます。

Q 自慢の福利厚生や社内制度は？

A 年次有給休暇、結婚休暇、アニバーサリー休暇、特別休暇などのほか、資格取得支援制度、キャリアチャレンジ制度、社員表彰制度などの各種働き方支援制度が整っています。

また、快適な暮らしを満喫できる社宅制度をはじめ、財形貯蓄制度、確定拠出年金(401k)、従業員持株会、従業員割引購入制度、健康サポートプログラムなどの各種安心支援制度も充実しています。



Q インターンシップについて知りたいのですが…

A 薬学生4・5年生を対象に「地域密着×在宅医療を学ぶインターンシップ」を開催しています。予防～セルフメディケーション～在宅医療～介護までを機能整備している「かかりつけ薬局」の業務体験、そして「在宅医療最前線で活躍する薬剤師のシゴトを学ぶ」など、充実のプログラムを用意しています。



Q OG/OBに会えますか？

A ご希望の際は yakuzaishisaiyo@yacs.jp または TEL 0120-973-760(採用直通フリーダイヤル) までお気軽にお問い合わせください。フランクな雰囲気の中で、すべての質問に本音でお答えします。

Q 自慢の企業文化や社風は？

A キャリアに関係なく、誰もが自由に意見を言える、フラットな組織であることが当社の自慢です。また、先輩が後輩への愛情を注ぎ、スキルアップへの導きはもちろん、公私にわたるアドバイスなど、薬剤師としての成長、人間としての成長を支えるという良き社風が伝統的に根づいています。

Q 業界を先駆ける未来構想は？

A 本格的介護事業「ヤックスケアサービス」、在宅医療専門薬局を展開する「フロンティアファーマシー」の立ち上げと、先進医療機関とのパートナーシップを進める「在宅医療」への取り組み、医療・介護・予防・住まい・生活支援などの機能やサービスを24時間・365日、トータルに提供できる「ヤックスケアタウン構想」など、次々と先駆的にチャレンジ。現在も次なる未来構想を練りながら、常に業界を先駆けるチャレンジを行っています。

Q 社会貢献活動はしていますか？

A 地域住民の方々への「健康イベント」を実施。また、自然への理解と豊かな感性を身につけることを目的に毎年実施している「ヤックス自然学校」、未来を担う子どもたちのための「ヤックスマラソン」「ヤックスキャンプ」などのアクティビティイベントも恒例となっています。さらには地元球団を応援する「ヤックスナイター」「ヤックスマッチデー」などを開催しています。

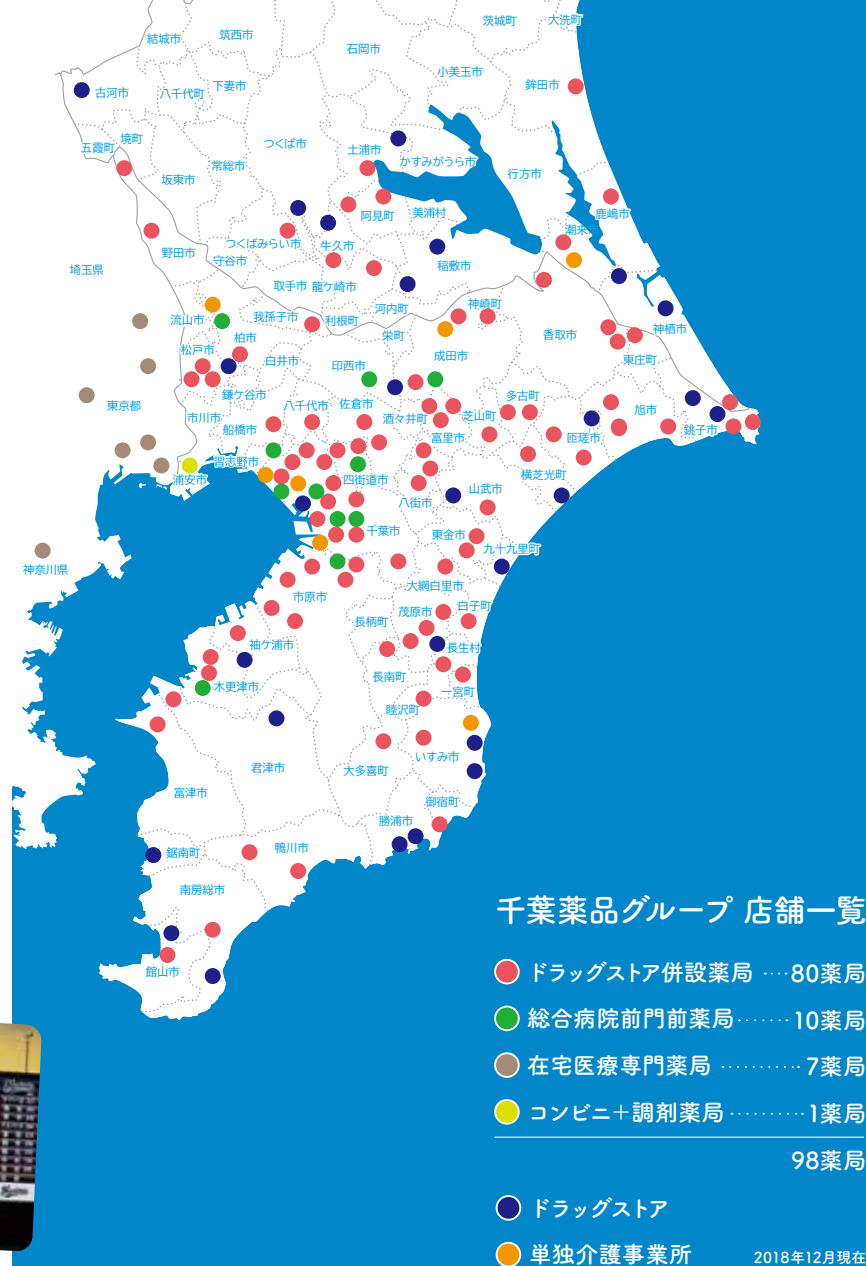
健康イベント



アクティビティイベント



アシスト
スポンサー
イベント



会社概要

名 称	株式会社 千葉薬品
代 表	代表取締役社長 八川昭仁
創 業	昭和35年9月15日
資 本 金	4億9100万円
売 上 高	520億円(平成29年度実績)
事業内容	調剤事業、予防事業、介護事業、ドラッグストア
従 業 員	社員900名 うち薬剤師250名 パートタイム社員2600名

(平成30年12月現在)

千葉薬品グループ

〒260-8564

千葉県千葉市中央区問屋町1-35

ポートサイドタワー28階

TEL:0120-973-760(採用直通フリーダイヤル)

FAX:043-248-1889

E-mail:yakuzaishisaiyo@yacs.jp



<http://www.yacs.jp/home/>



LINE ID:dm11536r



凜として。
強く。
優しく。